

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 方程式・不等式（方程式） 2 方程式・不等式（不定式、過不足算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り、整数の性質） 4 整数・計算パズル（数列、n 進法、その他、整数に関する問題） 5 割合と比（割合、比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 割合と比（濃度）、速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算） 11 速さ（時計算）、仕事算（仕事算、給排水算） 12 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 13 その他文章題（年齢算、平均算） 14 場合の数（場合の数、順列、重複組合せ、円順列） 15 確率（事象と確率、赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	上記のほか、基礎数学と方程式の予備講義 1 コマを行います。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 論理（対偶と三段論法、ド・モルガンの法則、論理と集合） 2 集合の要素（ベン図、キャロル表、交わりの最小値） 3 順序（順序の確定、順序の変動） 4 順序（順序の数値条件、時計のずれ） 5 位置・方位（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて） 6 位置・方位（円卓・議長席・道をへだてて、方位・作図） 7 対応（対応関係、スケジュール表、対応の数値条件、やりとり） 8 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）・うそつき 9 暗号、推理・手順（他人の判断から判断する） 10 推理・手順（カードゲーム、石取りゲーム、てんびん、手順）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）、道順・一筆書き・位相
	2	平面構成（折り紙）、平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	3	正多面体（正多面体、展開図）、立体構成（サイコロ）
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断）
	5	立体構成（回転体）、平面図形の計量（角度）
	6	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	7	平面図形の計量（相似比、面積比）
	8	平面図形の計量（面積比）
	9	平面図形の計量（円）
	10	平面図形の計量（扇形と移動図形）、立体図形の計量
	11	立体図形の計量、資料解釈（実数、割合・指数・前年比）
	12	立体図形の計量、資料解釈（増加率、いろいろな資料）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学 I 政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業コマ数	10 コマ
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	24時間	
授業コマ数	12コマ	
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と本試験レベルの実践的知識までを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容、現代の企業
	2	現代の市場
	3	国民所得、経済成長と景気循環
	4	通貨制度と金融政策
	5	財政制度と財政政策
	6	日本経済の動向
	7	貿易と外国為替
	8	国際経済の動向
	9	社会理論、労働問題
	10	社会保障
	11	環境問題
	12	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践演習 I 数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ	
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	方程式・不等式・整数・計算パズル
	2	割合と比
	3	速さ・仕事算
	4	場合の数・確率
	5	論理・集合と要素の個数
	6	順序・対応
	7	位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言
	8	推理・手順・暗号・家系図
	9	折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成
	10	サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き
	11	平面図形の計量
	12	立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権1 3 基本的人権2 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替 13 社会総合1 14 社会総合2
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習 I			
実務家教員				
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	1 8 0 時間			
授業コマ数	9 0 コマ			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験1	46	地方公務員タイプの模擬試験3
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験2	49	地方公務員タイプの模擬試験4
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験3	52	地方公務員タイプの模擬試験5
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験4	55	地方公務員タイプの模擬試験6
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験5	58	地方公務員タイプの模擬試験7
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験6	61	地方公務員タイプの模擬試験8
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	62	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	63	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験7	64	地方公務員タイプの模擬試験9
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	65	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	66	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験8	67	地方公務員タイプの模擬試験10
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	68	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	69	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験9	70	地方公務員タイプの模擬試験11
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	71	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	72	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験10	73	地方公務員タイプの模擬試験12
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	74	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	75	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験11	76	地方公務員タイプの模擬試験13
	32	模擬試験の解説（知能系科目）	77	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）	78	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	国家公務員タイプの模擬試験12	79	地方公務員タイプの模擬試験14
	35	模擬試験の解説（知能系科目）	80	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）	81	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	国家公務員タイプの模擬試験13	82	地方公務員タイプの模擬試験15
	38	模擬試験の解説（知能系科目）	83	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）	84	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験1	85	地方公務員タイプの模擬試験16
	41	模擬試験の解説（知能系科目）	86	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）	87	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験2	88	地方公務員タイプの模擬試験17
	44	模擬試験の解説（知能系科目）	89	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）	90	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	102時間	
授業コマ数	51コマ	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験1
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験2
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験3
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験4
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験5
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験6
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験7
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験8
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験9
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	51	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	1項目15分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野1）
	2	時事（政治分野2）
	3	時事（政治分野3）
	4	時事（経済分野1）
	5	時事（経済分野2）
	6	時事（文化1）
	7	時事（文化2）
	8	時事（文化3）
	9	時事（科学1）
	10	時事（科学2）
	11	時事（科学3）
	12	時事（科学4）
	13	時事（科学5）
	14	時事（国際問題1）
	15	時事（国際問題2）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名1
	2	訓読み・送り仮名2
	3	熟語1
	4	熟語2
	5	熟語3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正1
	8	誤字訂正2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方1
	11	漢字の意味・使い方2
	12	項目別模擬試験1
	13	項目別模擬試験2
	14	直前模擬試験1
	15	直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 適性試験パターン1の解答方法 2 適性試験パターン1の練習 3 適性試験パターン2の解答方法 4 適性試験パターン2の練習 5 適性試験パターン3の解答方法 6 適性試験パターン3の練習 7 適性試験練習1 8 適性試験練習2 9 適性試験練習3 10 適性試験練習4 11 適性試験練習5 12 適性試験練習6 13 適性試験練習7 14 適性試験練習8 15 適性試験練習9 16 適性試験練習10 17 適性試験練習11 18 適性試験練習12 19 適性試験練習13 20 適性試験練習14 21 模擬試験（適性試験）1 22 模擬試験（適性試験）2 23 模擬試験（適性試験）3 24 模擬試験（適性試験）4 25 模擬試験（適性試験）5 26 模擬試験（適性試験）6 27 模擬試験（適性試験）7 28 模擬試験（適性試験）8 29 模擬試験（適性試験）9 30 模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習4 6 作文練習1 7 作文練習2 8 作文練習3 9 作文練習4 10 作文練習5 11 作文練習6 12 作文練習7 13 作文練習8 14 作文練習9 15 作文練習10
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業コマ数	10 コマ
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 職種別の業務内容、試験内容に関する講義 2 受験手続に関する講義 3 職種別ガイダンス1 4 職種別ガイダンス2 5 職種別ガイダンス3 6 日程別受験先選択の為の講義 7 職種別ガイダンス4 8 職種別ガイダンス5 9 職種別ガイダンス6 10 職種別ガイダンス7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験1
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験2
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験3
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験4
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験5
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅴ 倫理・文学・芸術	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術
	5	西洋文学
	6	西洋音楽、西洋建築
	7	江戸時代までの日本文学
	8	明治時代以降の日本文学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現、力
	2	運動方程式、エネルギー
	3	運動量
	4	熱
	5	波動
	6	電気
	7	電気と磁力
	8	原子
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造
	2	化学結合
	3	物質の状態1
	4	物質の状態2
	5	酸化と還元
	6	無機化合物
	7	有機化合物
	8	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的Ⅳ 数的総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業コマ数	20コマ	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式）
	2	方程式（不等式）（過不足算）
	3	方程式（平均算）（年齢算）
	4	整数・計算パズル（約数と倍数）
	5	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質、カレンダー）
	6	整数・計算パズル（数列、魔方陣）
	7	整数・計算パズル（虫食算、覆面算、n進法）
	8	割合と比（割合）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	速さ（速さ）
	13	速さ（旅人算、通過算）
	14	速さ（流水算、時計算）
	15	仕事算（仕事算）
	16	仕事算（給排水算、ニュートン算）
	17	場合の数（場合の数、順列）
	18	場合の数（組合せ、道順）
	19	確率（事象と確率、赤玉白玉）
	20	確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ、コイン）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学 I 地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業コマ数	10 コマ	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	鎌倉時代
	4	室町時代
	5	封建社会の確立
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	7	江戸時代（幕末）、明治維新
	8	立憲体制の確立
	9	近代文化の発展
	10	大正、昭和
	11	中国史1（殷～漢）
	12	中国史2（魏晋南北朝～隋、唐）
	13	中国史3（宋、元）
	14	中国史4（明、清）
	15	中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学 I 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 8 時間
授業コマ数	1 4 コマ
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 生体の構造 2 生体内の代謝 3 生殖と発生 4 遺伝と変異 5 刺激の受容と反応 6 内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応 7 生物の集団、生物の進化と系統 8 地球の姿と動く大地 9 地震 10 岩石 11 大気と海洋 12 気象現象、日本の四季 13 太陽系と宇宙の構造 14 太陽系と惑星、恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 運動の表現・力 2 運動方程式・エネルギー 3 運動量 4 熱 5 波動 6 電気と磁力 7 原子 8 物質の構造 9 化学結合 10 物質の状態 11 酸化と還元 12 無機化合物 13 有機化合物 14 生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践言語 I 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握、四字熟語1
	2	要旨把握、四字熟語2
	3	内容合致、ことわざ1
	4	内容合致、ことわざ2
	5	文章整除、文法基礎1
	6	文章整除、文法基礎2
	7	文章の穴埋め、敬語1
	8	文章の穴埋め、敬語2
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ	
授業概要	地理・歴史の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代
	2	鎌倉時代～室町時代
	3	江戸時代（前半）
	4	江戸時代（後半）
	5	明治維新
	6	大正、昭和
	7	世界の地形
	8	世界の気候
	9	世界の農業
	10	世界の資源・工業
	11	日本地誌
	12	世界地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識の定着	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生殖と発生、遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調整
	5	生物の集団、生物の進化と系統
	6	地球の姿と動く大地・岩石
	7	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	8	地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	8 4 時間
授業コマ数	4 2 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的なレベルの模擬試験1 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 基礎的なレベルの模擬試験2 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 基礎的なレベルの模擬試験3 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 基礎的なレベルの模擬試験4 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 基礎的なレベルの模擬試験5 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 基礎的なレベルの模擬試験6 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 春実施の本試験タイプの模擬試験1 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 春実施の本試験タイプの模擬試験2 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目） 25 一部応用レベルの問題も含む模擬試験1 26 模擬試験の解説（知能系科目） 27 模擬試験の解説（知識系科目） 28 一部応用レベルの問題も含む模擬試験2 29 模擬試験の解説（知能系科目） 30 模擬試験の解説（知識系科目） 31 一部応用レベルの問題も含む模擬試験3 32 模擬試験の解説（知能系科目） 33 模擬試験の解説（知識系科目） 34 一部応用レベルの問題も含む模擬試験4 35 模擬試験の解説（知能系科目） 36 模擬試験の解説（知識系科目） 37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験5 38 模擬試験の解説（知能系科目） 39 模擬試験の解説（知識系科目） 40 一部応用レベルの問題も含む模擬試験6 41 模擬試験の解説（知能系科目） 42 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 実戦レベルの問題を含む模擬試験1 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 実戦レベルの問題を含む模擬試験2 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 実戦レベルの問題を含む模擬試験3 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 実戦レベルの問題を含む模擬試験4 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 実戦レベルの問題を含む模擬試験5 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 実戦レベルの問題を含む模擬試験6 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 実戦レベルの問題を含む模擬試験7 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 実戦レベルの問題を含む模擬試験8 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	4 8 時間
授業コマ数	2 4 コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的なレベルの模擬試験1 2 春実施の本試験タイプの模擬試験1 3 春実施の本試験タイプの模擬試験2 4 一部応用レベルの問題を含む模擬試験1 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 一部応用レベルの問題を含む模擬試験2 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 一部応用レベルの問題を含む模擬試験3 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 一部応用レベルの問題を含む模擬試験4 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 実戦レベルの問題を含む模擬試験1 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 実戦レベルの問題を含む模擬試験2 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 実戦レベルの問題を含む模擬試験3 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	ビジネスで使用される基本的な熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ基礎編の位置付けで実施する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名1
	2	訓読み・送り仮名2
	3	熟語1
	4	熟語2
	5	熟語3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正1
	8	誤字訂正2・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方1
	11	漢字の意味・使い方2
	12	項目別模擬試験1
	13	項目別模擬試験2
	14	直前模擬試験1
	15	直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス文書作成	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWordの操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	自身でビジネス文書を作成出来るようになる	
教科書	オリジナル教材	
特記		
授業計画	1	文字入力の基礎1
	2	文字入力の基礎2
	3	ビジネス文書作成1（案内文）
	4	ビジネス文書作成2（案内文）
	5	ビジネス文書作成3（送付状）
	6	ビジネス文書作成4（送付状）
	7	ビジネス文書作成5（社内文書）
	8	ビジネス文書作成6（社内文書）
	9	ビジネス文書作成7（表作成）
	10	ビジネス文書作成8（表作成）
	11	ビジネス文書作成9（表作成）
	12	ビジネス文書作成10（文章と表の組み合わせ）
	13	ビジネス文書作成11（文章と表の組み合わせ）
	14	ビジネス文書作成12（メール文章・メールの設定）
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科1年制 公務員専攻コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 働くとは 2 業界研究 3 企業研究1 4 企業研究2 5 志望動機の作り方1 6 志望動機の作り方2 7 志望動機の作り方3 8 志望動機の作り方4 9 志望動機の作り方5 10 書類送付方法 11 ビジネス電話 12 ビジネスメール 13 内定後学習1 14 内定後学習2 15 内定後学習3
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 就職活動の心構え 2 現在の就職を取り巻く環境 3 身だしなみ1（頭髪など） 4 身だしなみ2（スーツの着こなし） 5 正しい言葉遣い1（敬語の使用方法） 6 正しい言葉遣い2（ビジネス会話） 7 正しい言葉遣い3（復習および反復練習） 8 正しい言葉遣い4（効果測定） 9 立ち居振る舞い1（立ち姿勢・お辞儀） 10 立ち居振る舞い2（表情・挨拶） 11 立ち居振る舞い3（復習および反復練習） 12 立ち居振る舞い4（効果測定） 13 電話の掛け方1（基本所作） 14 電話の掛け方2（実践会話） 15 電話の掛け方3（復習および反復練習） 16 電話の掛け方4（効果測定） 17 ペン習字1 18 ペン習字2 19 ペン習字3 20 ペン習字4 21 エントリーシートの記入方法1（レクチャー） 22 エントリーシートの記入方法2（経歴欄の仮作成） 23 エントリーシートの記入方法3（自己PR等を含めた仮作成） 24 エントリーシートの記入方法4（提出用シート作成） 25 面接試験の評価方法1（個人面接） 26 面接試験の評価方法2（集団面接） 27 面接試験の評価方法3（集団討論） 28 自己分析1 29 自己分析2 30 自己分析3 31 自己PR作成1 32 自己PR作成2 33 自己PRの発表準備1 34 自己PRの発表準備2 35 効果測定 36 求人票の見方 37 業界研究の手法 38 業界研究1 39 業界研究2 40 業界研究3 41 業界研究の発表準備1 42 業界研究の発表準備2 43 業界研究の発表準備3 44 業界研究の発表準備4 45 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	秋試験10職種に向けた面接指導を行う	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1 受験職種研究1（職種①） 2 受験職種研究2（職種①） 3 受験職種研究3（職種①） 4 模擬個人面接1（職種①） 5 模擬個人面接2（職種①） 6 模擬個人面接3（職種①） 7 受験職種研究4（職種②） 8 受験職種研究5（職種②） 9 受験職種研究6（職種②） 10 模擬個人面接4（職種②） 11 模擬個人面接5（職種②） 12 模擬個人面接6（職種②） 13 受験職種研究7（職種③） 14 受験職種研究8（職種③） 15 受験職種研究9（職種③） 16 模擬個人面接7（職種③） 17 模擬個人面接8（職種③） 18 模擬個人面接9（職種③） 19 受験職種研究10（職種④） 20 受験職種研究11（職種④） 21 受験職種研究12（職種④） 22 模擬個人面接10（職種④） 23 模擬個人面接11（職種④） 24 模擬個人面接12（職種④） 25 受験職種研究13（職種⑤） 26 受験職種研究14（職種⑤） 27 受験職種研究15（職種⑤） 28 模擬個人面接13（職種⑤） 29 模擬個人面接14（職種⑤） 30 模擬個人面接15（職種⑤）	31 受験職種研究16（職種⑥） 32 受験職種研究17（職種⑥） 33 受験職種研究18（職種⑥） 34 模擬個人面接16（職種⑤） 35 模擬個人面接17（職種⑤） 36 模擬個人面接18（職種⑤） 37 受験職種研究19（職種⑦） 38 受験職種研究20（職種⑦） 39 受験職種研究21（職種⑦） 40 模擬個人面接19（職種⑦） 41 模擬個人面接20（職種⑦） 42 模擬個人面接21（職種⑦） 43 受験職種研究22（職種⑧） 44 受験職種研究23（職種⑧） 45 受験職種研究24（職種⑧） 46 模擬個人面接22（職種⑧） 47 模擬個人面接23（職種⑧） 48 模擬個人面接24（職種⑧） 49 受験職種研究25（職種⑨） 50 受験職種研究26（職種⑨） 51 受験職種研究27（職種⑨） 52 模擬個人面接25（職種⑨） 53 模擬個人面接26（職種⑨） 54 模擬個人面接27（職種⑨） 55 受験職種研究28（職種⑩） 56 受験職種研究29（職種⑩） 57 受験職種研究30（職種⑩） 58 模擬個人面接28（職種⑩） 59 模擬個人面接29（職種⑩） 60 模擬個人面接30（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務 I
実務家教員	○
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 5 時間
授業コマ数	8 コマ
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	地方自治体に所属する職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方行政の仕組み（講義） 2 諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義） 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 研究発表準備 8 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 警察官の仕事内容 2 警察官に求められる資質 3 研究レポートの作成1 4 研究レポートの作成2 5 研究レポートの作成3 6 研究レポートの作成4 7 研究レポートの作成5 8 レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ	
授業概要	官公庁(国家行政職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者(国家省庁)による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者(国家省庁)による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	研究レポートの作成1
	4	研究レポートの作成2
	5	研究レポートの作成3
	6	研究レポートの作成4
	7	研究レポートの作成5
	8	レポートの検証
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務IV																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース																
履修年次	1 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	1 5 時間																
授業コマ数	8 コマ																
授業概要	消防署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う																
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者（消防官）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>消防官の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>消防官に求められる資質</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポートの作成1</td></tr> <tr><td>4</td><td>研究レポートの作成2</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポートの作成3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成4</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成5</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	消防官の仕事内容	2	消防官に求められる資質	3	研究レポートの作成1	4	研究レポートの作成2	5	研究レポートの作成3	6	研究レポートの作成4	7	研究レポートの作成5	8	レポートの検証
1	消防官の仕事内容																
2	消防官に求められる資質																
3	研究レポートの作成1																
4	研究レポートの作成2																
5	研究レポートの作成3																
6	研究レポートの作成4																
7	研究レポートの作成5																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政専攻学科 1年制 公務員専攻コース																
履修年次	1年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	演習																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ																
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。																
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>公安職に求められる資質</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポートの作成1</td></tr> <tr><td>4</td><td>研究レポートの作成2</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポートの作成3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成4</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成5</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証</td></tr> </table>	1	公安職の仕事内容	2	公安職に求められる資質	3	研究レポートの作成1	4	研究レポートの作成2	5	研究レポートの作成3	6	研究レポートの作成4	7	研究レポートの作成5	8	レポートの検証
1	公安職の仕事内容																
2	公安職に求められる資質																
3	研究レポートの作成1																
4	研究レポートの作成2																
5	研究レポートの作成3																
6	研究レポートの作成4																
7	研究レポートの作成5																
8	レポートの検証																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ	
授業概要	公務員に関する法令やサービス規程を学ぶ	
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	現職の地方公共団体職員による実務者の観点から特に注意すべき法令などに関する講義	
授業計画	1	公務員サービス規程
	2	公務員関連の法令研究1
	3	公務員関連の法令研究2
	4	公務員サービス規程の研究1
	5	公務員サービス規程の研究2
	6	レポート作成1
	7	レポート作成2
	8	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60 時間
授業コマ数	30 コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い1 2 学校と職場の違い2 3 学校と職場の違い3 4 職場のマナー1 5 職場のマナー2 6 職場のマナー3 7 仕事の進め方1 8 仕事の進め方2 9 仕事の進め方3 10 報告、連絡、相談1 11 報告、連絡、相談2 12 報告、連絡、相談3 13 挨拶1 14 挨拶2 15 挨拶3 16 笑顔、お辞儀1 17 笑顔、お辞儀2 18 笑顔、お辞儀3 19 敬語1 20 敬語2 21 敬語3 22 対応の基本1 23 対応の基本2 24 対応の基本3 25 電話対応1 26 電話対応2 27 電話対応3 28 効果測定1 29 効果測定2 30 効果測定3
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な技能を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	Word、Excel を操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文書の作成と管理1 2 文書の作成と管理2 3 文書の作成と管理3 4 一般的なビジネス文書の作成1 5 一般的なビジネス文書の作成2 6 一般的なビジネス文書の作成3 7 シンプルなレポートや報告書の作成1 8 シンプルなレポートや報告書の作成2 9 シンプルなレポートや報告書の作成3 10 表、画像、図形を使った文書の作成 I 1 11 表、画像、図形を使った文書の作成 I 2 12 表、画像、図形を使った文書の作成 I 3 13 表、画像、図形を使った文書の作成 I 4 14 表、画像、図形を使った文書の作成 I 5 15 表、画像、図形を使った文書の作成 I 6
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な技能を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	労働に関する法令をテーマに社会保険労務士の方より実務者の観点から講義を行う。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 法律概論（講義） 2 課題の提示（講義） 3 課題①の研究1 4 課題①の研究2 5 課題②の研究1 6 課題②の研究2 7 課題③の研究1 8 課題③の研究2 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション1 15 研究発表プレゼンテーション2
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	法律行政専攻学科 1 年制 公務員専攻コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	地方行政に関する講義を受け、研究・発表を通じて地方行政への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	地方行政の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	地方公務員による地方行政に関する実務経験を基にした講義と実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方行政に関する講義1 2 地方行政に関する講義2 3 課題研究1 4 課題研究2 5 課題研究3 6 課題研究4 7 課題研究5 8 課題研究6 9 研究発表シナリオ作成1 10 研究発表シナリオ作成2 11 研究発表準備1 12 研究発表準備2 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション1 15 研究発表プレゼンテーション2
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価
備考	